

1. 研究の対象

本研究の対象となるのは、国立がん研究センター東病院で該当の1年間※に陽子線治療を施行された方です。（ただし、小児腫瘍の患者さんを除きます。）

- ※：2016年度は、2016年5月1日～2016年6月30日
- 2017年度は、2016年7月1日～2017年6月30日
- 2018年度以降は、前年度の年7月1日～該当年度の6月30日

2. 研究の目的・方法

陽子線治療は、従来のX線治療に比べ物理的線量分布が優れた高度の医療技術を用いた治療であり、X線治療より安全な放射線治療として期待され、わが国では先進医療として行われてきました。ですが、多くの成人のがん疾患においては、従来のX線治療に置き換わるべき病態がまだ明らかになっていません。

本研究では日本全国の陽子線治療情報を収集し、既存治療との成績の比較を行います。
研究期間：2026年3月31日まで

3. 研究に用いる情報の種類

対象患者さんに対して、診療録の情報をを用いて以下の項目を調査します。
カルテ情報：診断名、年齢、性別、陽子線治療・有害事象

4. 外部への資料・情報の提供・公表

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織（研究機関と研究責任者）

北海道大学病院 青山英史

脳神経疾患研究所附属南東北がん陽子線治療センター 村上昌雄

筑波大学附属病院 櫻井英幸

国立がん研究センター東病院 秋元哲夫

相澤病院 荒屋正幸

静岡県立静岡がんセンター 村山重行

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 荻野浩幸

福井県立病院 玉村裕保

兵庫県立粒子線医療センター 沖本智昭

メディポリス国際陽子線治療センター 荻野尚
津山中央病院 脇隆博
札幌禎心会病院 高木 克
大阪陽子線クリニック 山本道法
神戸陽子線センター 副島俊典
成田記念陽子線センター 柳 剛
北海道大野記念病院 岸和史
高井病院 井上和也
京都府立医科大学附属病院 山崎秀哉
湘南鎌倉病院 徳植公一

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL 04-7133-1111

国立がん研究センター東病院 放射線治療科

茂木 厚

研究責任者

国立がん研究センター東病院 放射線治療科

秋元哲夫

研究代表者

北海道大学病院放射線治療科

青山英史